

2018 年度 (一社)日本保険薬局協会

NPhA 薬剤師海外研修

アメリカ東部薬剤師研修《New Jersey, New York & Boston》

アメリカ医療・調剤研修 ラトガース大学薬学部



ニューヨーク(ニューヨーク州)



ラトガース大学(ニュージャージー州)



ボストン(マサチューセッツ州)

《この研修のお勧め》

(一社)日本保険薬局協会は、昨年実施のアメリカ東部研修(ボストン・ニューヨーク)では多くのご参加者より大変参考になり、有意義であったとのご意見を頂きました。今年も更に広く薬剤師の知識、技術向上と見分を深めるべく、ラトガース大学・薬学部での薬剤師研修プログラムを企画いたしました。本企画は医療・調剤の先進国であるアメリカ東部で最も歴史も古く、人気のある薬学教育の熱心なニュージャージー州の Ernest Mario School of Pharmacy at Rutgers University とその関連医療機関の絶大な支援・協力の基に作成されたプログラムです。

既にご承知の通り、2018 年度は診療報酬、介護報酬の同時改定が行われ、今後の医療・介護政策において極めて大きな節目の年になります。薬局経営のさらなる進化、またそれぞれの薬局と患者を支える薬剤師の仕事の内容、意識をレベルアップするいろいろな方針が検討・進められています。その主な柱は、「かかりつけ薬局」の成熟的確立であり、患者様主体の「調剤情報の一元化、継続的把握」、「24 時間対応」、「医療機関との連携」であり、それに伴う薬剤師の仕事と知識の向上が求められています。特に医療費(特に老人医療における薬剤費)の節減と門前薬局の診療費の見直しなど多くの課題点が山積しています。時を同じくして政府は老人医療における様々な症状に対応する専門薬剤師の育成策を新たに設定し、薬剤費の見直しに繋げることを目標としています。アメリカでは心臓病、糖尿病など多くの症例に合わせた専門薬剤師が活躍しております。

この機会に更に薬剤師の知識と技術の向上、広く薬剤治療の現場での見分を深めるべく、医療調剤の先進国であるアメリカでの研修企画を実施致します。本企画では広くアメリカ先進の薬学教育と卒業後の生涯研修プログラム、病院・調剤での薬剤師の仕事とテクニシャンの役割などの視察研修や懇談を行います。更に大型チェーンドラッグストア、独立系薬局、製薬会社なども視察致します。

今回はアメリカ経済の中心地のニューヨーク(NY)、ニュージャージー州、医療の最先端ボストン(MA)を回る内容の濃い企画です。

是非多くの薬剤師の皆様の参加をお待ちしております。

研修期間 2018 年 10 月 09 日(火) ～ 10 月 16 日(火)【6 泊 8 日】

研修都市 米国ニュージャージー州、ニューヨーク市(ニューヨーク州) & ボストン市(マサチューセッツ州)

旅行代金 526,000 円【航空機:エコノミークラス/ホテル:2 名 1 室ご利用の場合のお 1 人様代金です】

■上記旅行代金は、2018 年 1 月 12 日を基準としております。旅行代金に、成田空港旅客サービス施設使用料・旅客保安サービス料、米国空港諸税、燃油サーチャージ(概算合計 31,150 円/2018 年 2 月 01 日現在)は含まれておりません。

■食事 : 朝食 6 回/昼食 3 回/夕食 4 回を含みます(機内食を除く)。

■添乗員・通訳 : 成田国際空港より全行程同行し、研修通訳・添乗業務を務めます《添乗員・通訳: 鈴木 雄 氏》

■利用航空会社 : デルタ航空 航空連合「スカイチーム」のメンバー。米国ジョージア州アトランタ市に本拠を置く。

■利用ホテル : ニューヨーク(NY): The Watson Hotel, 440 West 57th Street, New York, NY 10019, USA
ボストン(MA): The Midtown Hotel, 220 Huntington Avenue, Boston, MA 02115, USA

■研修資料 : 研修講義用テキスト、アメリカ医療情報、アメリカガイドブックを出発前にお渡し致します。

■お 1 人部屋利用追加代金、ビジネスクラス利用追加代金、渡航手続代行料金(ESTA 登録代行)は募集要項をご参照下さい。

募集人員 25 名様(最少催行人員 20 名)

申込締切 2018 年 8 月 03 日(金) ※但し、定員になり次第、締切らせて頂きます。

研修企画 : (一社)日本保険薬局協会 〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-12-2 朝日ビルディング 4 階 Tel: 03-3243-1075

研修協力 : ラトガース大学・薬学部 Ernest Mario School of Pharmacy, Rutgers, The State University of New Jersey

旅行企画・実施 : 株式会社 国際旅行社 (観光庁長官登録旅行業第 40 号/(社)日本旅行業協会正会員)

研修日程表

2018 NPhA アメリカ東部薬剤師研修《New Jersey, New York & Boston》

2018 年 2 月 01 日

	月日	都市名	時刻	交通機関	日 程	朝食	昼食	夕食
1.	10/09 (火)	成田国際空港 集合 成田 (NRT) 発	15 : 40	DL276	オリエンテーションセミナー&研修ブリーフィング(団体待合室にて) デルタ航空 276 便にてデトロイト経由ニューヨーク(NY)へ【11 時間 40 分】 ----- 日付変更線 -----	機内	×	機内
		デトロイト 着 デトロイト 発 ニューヨーク (LGA) 着	14 : 20 17 : 30 19 : 29	DL959 専用車	デトロイト空港到着 アメリカ入国手続後、デルタ国内線へ乗り継ぎ デルタ航空 959 便にてニューヨークへ【1 時間 59 分】 ニューヨーク・ラガーディア空港到着後、専用車にてホテルへ 夕食: ホテルにてお弁当 《宿泊地: New York, NY / 宿泊ホテル: The Watson Hotel》	機内	×	機内
2.	10/10 (水)	ニューヨーク (NY) Piscataway, NJ	07 : 30 09 : 00	専用車	朝食: ホテル内レストランにて ラトガース大学薬学部にて研修へ出発 Ernest Mario School of Pharmacy, Rutgers, The State University of New Jersey ■薬学部長の歓迎挨拶と薬学部の紹介 講義【1】Evaluation of your pharmacy practice and Education in the USA アメリカでの薬学の実践と教育 講義【2】Beyond the Pharm. D. Degree: Continuous professional Development. ファームDを越えて: 生涯教育開発 昼食: 大学にて 訪問 Robert Wood Johnson University Hospital RWJUH 大学附属病院・薬剤部 訪問 チェンドラッグストア 夕食: NY 市内レストランにて 《宿泊地: New York, NY / 宿泊ホテル: The Watson Hotel》	○	○	○
		New Brunswick, NJ ニューヨーク (NY)	19 : 00	専用車 専用車				
3.	10/11 (木)	ニューヨーク (NY) Piscataway, NJ	07 : 30 09 : 00	専用車	朝食: ホテル内レストランにて ラトガース大学薬学部にて研修へ出発 Ernest Mario School of Pharmacy, Rutgers, The State University of New Jersey 講義【3】Pharmacy Management and Clinical Care-Collaborative Drug Therapy 薬局管理と臨床ケア共同薬物管理 講義【4】Communication Skills 薬剤師のコミュニケーションスキル 講義【5】Pharmacist care of the older Patient 薬剤師による高齢者のケア 訪問 Catalent Applied Drug Delivery Institute 昼食: 大学にて ■調剤薬局・企業「薬剤デリバリー研究所」視察 訪問 Mail Order Pharmacy & PBM(Pharmacy Benefit Manager)薬剤給付管理 訪問 Independent Pharmacy 独立系調剤薬局 夕食: 各自 《宿泊地: New York, NY / 宿泊ホテル: The Watson Hotel》	○	○	×
		Somerset, NJ ニューヨーク(NY)	19 : 00	専用車 専用車 専用車				
4.	10/12 (金)	ニューヨーク (NY) Piscataway, NJ	07 : 30 09 : 00	専用車	朝食: ホテル内レストラン ラトガース大学薬学部にて研修へ出発 Ernest Mario School of Pharmacy, Rutgers, The State University of New Jersey ■Round the table open discussion オープンディスカッション(質疑応答) 【修了証書授与】記念撮影 昼食: 大学にて 訪問 Walgreens Pharmacy(アメリカ最大手薬局チェーン) 訪問 Duane Reade-Wall Street Flagship Store デュアンリード薬局(ニューヨーク中心のドラッグストア) 研修まとめセミナー・意見交換会(ホテル会議室にて) 夕食: 市内レストラン(又はホテル内レストラン)にて 《宿泊地: New York, NY / 宿泊ホテル: The Watson Hotel》	○	○	○
		ニューヨーク (NY)	18 : 00	専用車 専用車 徒歩				
5.	10/13 (土)	ニューヨーク (NY) 発 ボストン (MA) 着	07 : 30 12 : 30	専用車	朝食: ホテル内レストラン ホテルチェックアウト後、専用車にてボストン(MA)へ(約 5 時間) ■車中にて研修意見発表会実施 ボストン市内視察 昼食: 各自にて ・クインシーマーケット見学 ・ハーバード大学 ・ビーコンヒルなど見学 訪問 CVS Pharmacy(アメリカ最大手薬局チェーン) ホテル到着 チェックイン 夕食: 市内レストランにて 《宿泊地: Boston, MA / 宿泊ホテル: The Midtown Hotel》	○	×	○
			18 : 30	専用車 徒歩				
6.	10/14 (日)	ボストン(MA)			朝食: ホテル内レストランにて 終日自由視察 《オプションツアー》 ・ボストン 1 日観光 ・ボストン美術館 ・ブリマスツアーなど 昼食・夕食: 各自にて 《宿泊地: Boston, MA / 宿泊ホテル: The Midtown Hotel》	○	×	×
7.	10/15 (月)	ボストン (MA) ボストン (BOS) 発 ミネアポリス 着 ミネアポリス 発	06 : 00 08 : 20 11 : 53	DL809 DL121	朝食: Boxed Breakfast デルタ航空 809 便にてミネアポリス経由帰国の途へ ミネアポリス到着後、デルタ国際線羽田行きへ乗り継ぎ デルタ航空 121 便にて東京(羽田空港)へ【12 時間 42 分】 ～機中泊～	○	機内	
8.	10/16 (火)	羽田空港(国際線) 着	14 : 35		羽田空港・国際線ターミナル・2 階到着ロビー 入国審査後、解散 《研修終了》	機内		

■交通機関、発着時刻は 2018 年 2 月 01 日現在の情報に基づきます。発着時刻は当日の運行状況により変更になる場合があります。

■研修での講義内容、訪問先、訪問日時は、受入先の都合により変更になる場合がございますので、予めご了承下さい。

■NPhA 薬剤師研修の一環として、研修内容の資料と広報の記録として、研修中の様子の写真撮影をさせていただきます。

ラトガース大学薬学部での研修と視察訪問先

ラトガース大学・薬学部

Ernest Mario School of Pharmacy, Rutgers, The State University of New Jersey

ラトガース大学・薬学部, Ernest Mario School of Pharmacy(EMSOP), Rutgers, The State University of New Jersey は、アメリカ合衆国、東海岸・ニュージャージー州の州立総合研究大学。1766 年 11 月 10 日創立であり、アメリカ植民地時代に創設された全米で 8 番目に古い歴史をもつ名門大学である。全米の州立大学のうちアイビーリーグと同質の教育を受けられるパブリック・アイビー(Public Ivy)の一枝に数えられており、主要世界大学ランキングでも常に上位(100 位以内)にランクされている。



研修テーマ

1. ラトガース大学での薬剤師教育プログラムとその実践
2. 薬剤師の生涯教育プログラムと実践
3. 医師との共同薬剤調剤: 症例と対応
4. 高齢者の薬剤ケア

主な研修・視察先

1. ラトガース大学薬学部, Piscataway Campus, NJ
(特別講義受講 3 日間=研修プログラム修了証書授与)
2. RWJUH 大学附属病院薬剤部
3. メールオーダー薬局(予定)
4. 製薬メーカー
5. 高齢者医療施設(予定)
6. 大型チェーン薬局(Walgreens など)/独立系調剤薬局(予定)



担当教授による講義



EMSOP での授業風景



RWJUH 大学附属病院



CVS 視察(ニューヨーク)

添乗員・通訳紹介

鈴木 雄 氏

SAM International Ltd

東京外国語大学卒。大手製薬メーカーの海外研修を 25 年担当。米国・欧州の薬学・医学に精通。米国ラトガース州立大学、MCPHS 大学、オレゴン州立大学、ロンドン大学、キングストン大学など大学薬学部の研修通訳として 20 年以上の経験を持つ。研修、視察、コーディネート、通訳の同行は 400 回を超える。
『ご参加の皆様が今回の研修目的を十分に達成されますよう、全行程においてご指導致します。』

アメリカ訪問都市基本情報

アメリカ合衆国基本データ

- 政治体制: 大統領制、連邦制(50 州他)
- 首都: ワシントン DC(特別行政区)
- 人口: 約 3 億 2310 万人(2016 年統計)
- 公用語: 主として英語(他にスペイン語など)
- 面積: 約 983 万 4000km² (日本の約 25 倍)
- 電圧: 120 ボルト/コンセント: 日本と同じ
- 通貨: ドル(\$) 1US\$=100 セント=¥111.95(2018/2/02)
- 宗教: 主にキリスト教(プロテスタント 35%、カトリック 24%、ユダヤ 3%/信教の自由を憲法で保障)
- 時差: 東海岸-13 時間(夏時間)

ニューヨーク&ボストン 10 月の気温と服装

都市	10 月 平均気温(°C)		
	最 高	最 低	降水量
ニューヨーク	18.2	8.8	84mm
ボストン	16.3	8.1	100mm
東京	21.6	15.0	163mm

10 月のニューヨークは 1 年のうちで最も美しい月の一つで空の高い秋晴れの日が多くなりますが、風が吹くと肌寒く感じ、10 月初旬でも朝晩は東京の冬に近い気温になります。夜間の寒さ対策にフリースやセーターを持参されるのが良いでしょう。又、季節の変わり目で気温が急激に下がっていく月でもある為、中旬から下旬になると肌寒い日が多くなります。10 月のボストンもニューヨークと同じような気候で、朝夕は薄手のコートがあると快適です。研修・視察中の服装は、スマート・カジュアル(男性: 襟付きシャツ、ジャケット、チノパンなど、女性: それに見合った服装)で結構です。スーツ・ネクタイは必要ございません。

ニューヨーク(ニューヨーク州)

ニューヨークはアメリカ合衆国ニューヨーク州にある都市。1790 年以来、同国最大の都市で、市域人口は 853 万人を超え、都市圏人口では 2,221 万人以上である。2009 年の市内総生産は 6,014 億ドル(約 50 兆円)である。世界最高水準の世界都市、金融センターで、世界の商業、文化、ファッション、エンターテインメントなどに多大な影響を及ぼしている。国際政治の中心である国連本部ビルの所在地。



ボストン(マサチューセッツ州)

ボストンはアメリカ合衆国マサチューセッツ州北東部サフォーク郡にある都市。同州最大の都市かつ州都でもある。アメリカで最も歴史の古い街の一つであり、また同国有数のグローバル都市で、金融センターとしても高い影響力を持っている。ボストン市の人口は 67 万 3200 人(2016 年)で、アメリカ国内で第 22 位の大きさ。ハーバード大学を中心に世界的に高度な教育機関を持つ都市である。



宿泊ホテルについて



The Watson Hotel ザ・ワトソン ホテル

440 West 57th Street, New York, NY 10019, USA
TEL:1-212-5818100 / FAX:1-212-5817739

URL:<https://thewatsonhotelnyc.com/>

ミッドタウン西部に位置するホテル。ロビーは洗練された木目調を活かしたインテリアでまとめられ光の差込む居心地の良いラウンジがある。客室は全体的にシックな大人の雰囲気。自慢の屋上にあるプールとテラスはビルの谷間のオアシス的存在。



The Midtown Hotel ザ・ミッドタウン ホテル

220 Huntington Avenue, Boston, MA 02115, USA
TEL:1-617-2621000 / FAX:1-617-2628739

URL:<http://www.midtownhotel.com/en-us/>

バックベイ・シンフォニーホール斜め向かい付近に位置するホテル。広々とした客室はグリーンカーペットに赤いファブリックがアクセントになっておりシンプルでアットホームな印象。ショッピング街へは徒歩圏内の距離で観光にも便利な立地。ローガン国際空港から約 6km。

募集要項・旅行条件

参加ご案内	
研修期間	2018 年 10 月 09 日(火)～10 月 16 日(火)【6 泊 8 日】
研修日程	別紙「研修日程表」の通り
基本旅行代金	526,000 円（航空機：エコノミークラス利用／ホテル：2 名 1 室(ツインルーム)ご利用の場合のお一人様代金です） ※1 名様参加で他に相部屋希望の方がおられない場合は、お一人部屋利用追加代金が必要となりますので、ご了承下さい。 ※成田空港旅客サービス施設使用料・旅客保安サービス料、米国空港諸税、燃油サーチャージは含まれておりません。
募集人員	25 名様(最少催行人員 20 名)
食事	朝食 6 回 昼食 3 回 夕食 4 回（機内食を除く）
お一人部屋利用追加代金	153,000 円(6 泊分)
ビジネスクラス利用追加代金	698,000 円(利用可能座席数に制限がございます)
添乗員/通訳	成田国際空港より 1 名 全行程同行し、研修通訳・添乗業務を務めます。
利用予定航空会社	デルタ航空
利用予定ホテル	New York(NY): The Watson Hotel / Boston(MA) :The Midtown Hotel
旅券(パスポート)	帰国時まで有効な IC 旅券が必要ですが、米国入国時 90 日以上有効なものが望ましい。
査証(ビザ)	査証は不要ですが、ESTA(電子渡航認証システム)の事前登録が必要です。ESTA 登録には IC 旅券が必要です。

お申込方法	
①ご予約方法	お申込は別紙参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX又は郵送にて下記「お申込み先」までご送付下さい。
②お支払方法	同時にお申込金 50,000 円を下記口座にお振込み下さい。お申込金は旅行代金の一部に充当致します。 旅行代金の残金は、弊社よりお送りします請求書の到着後にお支払下さい。お支払期限：2018 年 9 月 30 日(日)
③お申込後の案内書	ご送付頂きました参加申込書に基づき、ご予約内容及び今後の渡航手続きに関しご案内致します。
④最終ご案内書	最終ご案内書(旅のしおり)を、ご出発約 10 日前までにお送り致します。
⑤ご出発について	旅のしおりにてご案内致しますお時間までにご集合下さい。
⑥お振込み銀行	三井住友銀行・神田支店 / 口座番号：当座預金 2411844 / 口座名：カ)コクサイリョコウシャ
⑦お申込み締切日	2018 年 8 月 03 日(金) 但し、定員になり次第、締切らせて頂きます。

基本旅行代金に含まれない主な費用	下記費用は基本旅行代金に含まれません。【A】別途お支払頂く費用/【B】希望者のみお支払頂く追加費用 各費用は基本旅行代金のお支払い時に加算してお支払い下さい。
【A】 基本旅行代金以外に別途お支払い頂く費用	■成田空港旅客サービス施設使用料・旅客保安サービス料：2,610 円(2018 年 2 月 01 日現在) ■米国空港諸税：7,540 円(2018 年 2 月 01 日現在) ■燃油サーチャージ：21,000 円(2018 年 2 月 01 日現在) / 航空券発券時に有効な燃油サーチャージを適用) ※各空港諸税、燃油サーチャージに増減がありました場合、その差額を徴収又は払戻を致します。
【B】 希望者のみお支払い頂く追加費用	■お一人部屋利用追加代金：153,000 円（6 泊分） ■ビジネスクラス利用追加代金：698,000 円 ■渡航手続代行料金：ESTA申請代行手数料 4,320 円及び登録料実費 US\$14(約 1,610 円) ■任意の海外旅行傷害保険料 ■オプションツアー料金(ボストン発)

お申込み・お問合せ先	
会社名 / 担当	株式会社 国際旅行社 東京本社営業所 / 担当：大澤
住所	〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-3-1 新東京ビル B1F
電話/FAX/E-mail	TEL: 03-3214-4821 / FAX: 03-3214-4867 / E-mail: kojiosawa@otsjpn.com（大澤）
営業時間	09:30～19:30(平日)、10:00～18:00(土)、日・祝日は休業

ご旅行条件(募集型企画旅行契約)【旅行代金算出基準日：2018 年 1 月 12 日】

【基本旅行代金に含まれるもの】 ■航空運賃：日程表に記載された区間のエコノミークラス団体航空運賃 ■宿泊料金：2 人 1 室(ツインルーム)利用 ■食料料金：朝食 6 回、昼食 3 回、夕食 4 回（機内食は含まれません） ■交通機関料金：日程表記載の視察・観光・送迎バス料金 ■研修・視察・観光関係費用：研修・視察・観光に関わる諸費用 ■添乗・通訳費用：添乗員同行費用・通訳費用(成田より 1 名全行程同行致します) ■税・サービス料：団体行動中の税金、サービス料、チップ ■手荷物運搬料金：航空会社規定重量、容積、個数の範囲内 ※上記費用はお客様の都合により一部利用されなくても払戻し致しません。 【基本旅行代金に含まれないもの】 ■成田旅客サービス施設使用料・旅客保安サービス料：2,610 円(2018/2/01 日現在) ■米国空港諸税：7,540 円(2018 年 2 月 01 日現在) ■燃油サーチャージ：21,000 円(2018 年 2 月 01 日現在) ■お一人部屋利用追加代金：153,000 円（6 泊分） ■ビジネスクラス利用追加代金：698,000 円 ■渡航手続代行料金：ESTA申請代行手数料 4,320 円/登録料実費 US\$14(約 1,610 円) ■任意の海外旅行傷害保険料 ■超過手荷物料金：航空会社規定の重量・容積・個数を超える場合 ■個人的性質の諸費用：日程に明示されていない飲料代、電話代等 ■オプションツアー料金：ボストン発 ■日本国内旅費：日本国内における交通費、宿泊費等 【渡航手続代行料金】 この旅行の参加に当たっては別途 ESTA 登録が必要ですが、当社にて手続代行をされます場合の費用は下記の通りです。手続代行は参加申込書にてお申込み下さい。 ・ESTA 申請代行手数料(4,320 円) 及び登録料実費 US\$14(約 1,610 円)	【旅行契約と契約の成立】 本旅行は株式会社国際旅行社、東京本社営業所が企画募集し実施する企画旅行で参加される方は当社と募集型企画旅行契約を結んで頂きます。契約は当社の承認と上記申込金の受理を持って成立するものとし成立日は当社が申込金を受理した日とします。 【取消料】 お申込後、お客様の都合で参加を取消される場合は、次の取消料をお支払い頂きます。尚、取消料算出時の旅行代金とは、基本旅行代金と追加旅行代金の合計額です。 旅行開始日の前日から起算してさかのぼって、 30 日目にあたる日以降～15 日目までの取消・・・10 万円(旅行代金が 50 万円以上) 14 日目にあたる日以降～3 日目までの取消・・・旅行代金の 20% 旅行開始日の前々日以降旅行開始日までの取消・・・旅行代金の 50% 旅行開始後又は無連絡不参加・・・・・・・・・・・・・旅行代金の 100% 【旅券・査証について】 旅券(パスポート)：この旅行には帰国時まで有効な IC 旅券(パスポート)が必要です。但し、米国入国時 90 日以上あることが望ましいため、必ずお確かめ下さい。 査証(ビザ)：一定の条件を満たしている方は、事前に電子渡航認証(ESTA)を取得することにより無査証で入国頂けます(日本国籍)。米国へ航空機、船舶にて入国(米国經由第 3 国への渡航を含む)される日本国籍の方は ESTA への登録が必要となります。詳しくは、https://esta.cbp.dhs.gov/をご確認下さい。登録はお客様ご自身で行うことも可能です。ESTA を取得できなかった場合は、米国査証申請が必要です。査証取得まで 1 か月以上要する場合があります。ご出発まで査証が取得できない場合、旅行契約を解除させて頂き、その場合の取消料はお客様ご負担となります。現在お持ちの旅券が、今回の旅行に有効かどうかのご確認、ならびに旅券・査証取得等は、お客様ご自身の責任で行っていただきます。(日本国籍以外の方は、自国・渡航先国の領事館、入国管理事務所にお問合せ下さい。)
---	--

オプションツアー【混乗】ご案内

2018 年 10 月 14 日(日) 催行 / ポストン発

コース番号	コース名	料金	イメージ
A コース	ボストン1日観光 ≪ボストンの名所を1日かけてめぐります。アメリカ最古の大学「ハーバード大学」やレンガ造りの古い建物、石畳の道が見所。主な観光スポットはもちろん、フランス印象派や日本美術など膨大なコレクションを誇るボストン美術館にもご案内します。≫ 【出発時間：9時30分頃／所要時間：約6時間／最少催行人員：2名】 旅程の一例：指定ホテル発(09:30頃)⇒ハーバード大学(下車/45分)⇒チャールズ川畔よりボストンのスカイラインを一望。ピーコンヒル(下車/約20分)⇒ボストンコモン(車窓)⇒州議事堂(車窓)⇒クインシーマーケット※昼食は各自でお取り下さい(下車/約50分)※昼食時間含む⇒パブリックガーデン(車窓)⇒ジョンハンコックタワー(車窓)⇒トリニティー教会(車窓)⇒クリスチャンサイエンスセンター(車窓)⇒シンフォニーホール(車窓)⇒ボストン美術館(入場・自由鑑賞/約1時間30分)⇒指定ホテル着、解散(15:15～15:30頃)	¥18,000 【料金に含まれるもの】 送迎 日本語ガイド ボストン美術館入場料	
B コース	ボストンウォーキングツアー ≪アメリカの歴史と深く関わるボストンの街をガイドと一緒にゆっくり歩きながら歴史を肌で感じてみませんか?≫ 【出発時間：9時頃／所要時間：約3時間／最少催行人員：2名】 旅程の一例：ウエスティン・コープリープレイス発(9:00頃)⇒ニューベリーストリートを通りながら移動⇒赤レンガ造りのクラシカルな街並みのピーコン・ヒル⇒地下鉄でハーバード大学へ(地下鉄乗車料金はお客様ご負担)⇒ハーバード大学見学⇒地下鉄でファニエルホールへ(地下鉄乗車料金はお客様ご負担)⇒クインシーマーケット、ファニエルホールご案内後、現地にて解散(12:00頃)	¥12,000 【料金に含まれるもの】 日本語ガイド (地下鉄乗車料金はお客様ご負担となります)	
C コース	ハーバード大学とMITキャンパスツアー ≪アメリカ最古の大学にして最高峰の教育水準を誇るハーバード大学。工学の最先端をいくマサチューセッツ工科大学(MIT)。全米を代表する両大学のキャンパスを巡ります。≫ 【出発時間：9時頃／所要時間：約4時間／最少催行人員：2名】 旅程の一例：指定ホテル発(09:00頃)⇒地下鉄にて移動⇒MIT(マサチューセッツ工科大学)(下車)。MIT学会館内フードコートにてランチ(お客様ご負担)。⇒地下鉄でハーバード大学へ移動⇒ハーバード大学(下車)図書館やメモリアルホールなどを見学(外観のみ)。大学生協(COOP)にて買物⇒地下鉄でコープリー周辺へ移動。着後、解散(13:00頃)	¥15,500 【料金に含まれるもの】 日本語ガイド 移動時の地下鉄代(2回分)	
D コース	ボストン美術館ツアー ≪アメリカ3大美術館の1つであるボストン美術館を訪ねます。美術に詳しいガイドが館内をご案内するので、短時間で名品を鑑賞することが可能です。≫ 【出発時間：14時頃／所要時間：約3時間／最少催行人員：2名】 旅程の一例：シェラトン・ボストン発(14:00頃)⇒地下鉄にて移動⇒ボストン美術館着(14:30頃)⇒美術に詳しいガイドがフランス印象派、アメリカ美術、日本美術の見所をご案内します(14:30頃/約1時間)⇒出発まで自由鑑賞。ギフトショップでの買物もお勧めです。(15:30頃/約1時間)⇒ボストン美術館発(16:30頃)⇒地下鉄にて移動⇒シェラトン・ボストン着(17:00頃)	¥14,500 【料金に含まれるもの】 日本語ガイド ボストン美術館入場料 交通費(往復地下鉄利用)	
E コース	プリマス・ツアー ≪プリマスはメイフラワー号でイギリスから新天地を求めてやってきた清教徒が最初に入植した地。現在では「アメリカの故郷」と呼ばれ歴史的遺産が残る人気の高い観光地となっています。入植当時の生活を再現した歴史村のような「プランテーション」を見学します。≫ 【出発時間：09時30分頃／所要時間：約5時間／最少催行人員：2名】 旅程の一例：指定ホテル発(09:30頃)⇒プリマスロック(下車)⇒プリマスグリスト水車/外観のみ⇒プリマスプランテーション(入場)⇒指定ホテル着、解散(14:30頃)。	¥19,800 【料金に含まれるもの】 送迎 日本語ガイド プリマスプランテーション入場料	
F コース	レンサム・ビレッジ・アウトレット・ショッピングツアー ≪アウトレットへご案内致します。人気ブランド「コーチ」「バーリー」「バーバリー」「バーニーズ」などのショップでお買物をお楽しみ下さい。ボストンがあるマサチューセッツ州では1点175ドル以下の衣料品は無税です。税金がない分、他州で購入するよりもお得です。≫ 【出発時間：09時頃／所要時間：約5時間／最少催行人員：2名】 旅程の一例：指定ホテル発(09:00頃)⇒レンサム・プレミアムアウトレット着(10:15頃)⇒ショッピングをお楽しみ下さい(約3時間)⇒レンサム・プレミアムアウトレット発(13:00頃)⇒指定ホテル着、解散(14:00頃)	¥16,500 【料金に含まれるもの】 送迎 日本語ガイド	

■上記各コース内容、旅程、出発時刻、所要時間等は 2018 年 1 月 12 日現在の情報に基づきます。2018 年 4 月 1 日からの夏期催行スケジュールに伴い、ツアーの変更・中止等の場合もございますので、予めご了承下さい。

■オプションツアーへの参加お申込みに付きましては、後日ご送付致しますオプションツアー申込書にご記入の上、弊社までご返送下さい。

■募集型企画旅行契約

この旅行は、株式会社国際旅行社（観光庁長官登録旅行業第 40 号、以下「当社」といいます）が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約（以下「旅行契約」といいます）を締結することになります。

■旅行のお申込みと契約の成立時期

所定の申込書に所定の事項を記入し、下記の申込金を添えてお申込下さい。お申込金は旅行代金お支払いの際差し引かせて頂きます。当社が契約の締結を承諾し、申込書と申込金を受領した時に旅行契約が成立します。お申込金（お一人）50,000 円

■旅行代金に含まれているもの

- ・航空運賃：旅行日程表に記載された区間のエコノミークラス団体航空運賃
- この運賃・料金には、運送機関の課す付加運賃・料金は含まれません。付加運賃・料金とは燃油原価水準の異常な変動に対処する為、一定の期間及び一定の条件下に限りあらゆる旅行者に一律に課せられるものです。
- ・宿泊料金：2 人 1 室（ツインルーム）利用。
- 本コースは、相部屋をお受け致します。他に相部屋希望の方がおられないなど、部屋をお一人に利用される場合は、一人部屋利用追加代金を別途お支払い頂きます。
- ・食事料金：朝食 6 回、昼食 3 回、夕食 4 回（機内食は含まれません）
- ・交通機関料金：日程表記載の視察・観光・送迎バス料金
- ・研修・視察・観光関係費用：研修・視察・観光に関わる諸費用。
- ・添乗・通訳費用：添乗員費用・通訳費用（成田空港より 1 名全行程同行致します）
- ・税・サービス料：団体行動中の税金、サービス料、チップ
- ・手荷物運搬料金：航空会社規定重量、容積、個数の範囲内
- 上記費用はお客様の都合により一部利用されなくても払戻しいたしません。
- 旅行代金算出基準日：2018 年 1 月 12 日

■旅行代金に含まれていないもの（一部例示）

- ・成田空港旅客サービス施設使用料・旅客保安サービス料
- ・国際通行税、動植物検疫使用料、入国審査料、税関審査料、米国保安料、空港施設使用料
- ・燃油サーチャージ：航空会社 デルタ航空 金額 21,000 円（2018 年 2 月 01 日現在）
- ・お一人部屋利用追加代金
- ・ビジネスクラス利用追加代金
- ・渡航手続代行料金：ESTA 申請代行手数料と登録料実費
- ・任意の海外旅行傷害保険料
- ・超過手荷物料金：航空会社規定の重量、容積、個数を超える場合
- ・個人的性質の諸費用：日程表に記載されていない飲料代、電話代等
- ・オプションツアー料金（希望者のみ参加）
- ・日本国内旅費：日本国内における交通費、宿泊費等

■旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行開始日の前日から起算してさかのぼって 21 日目にあたる日より前にお支払い頂きます。
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって 21 日目にあたる日以降にお申込の場合は、旅行開始日前の当社が指定する期日までにお支払い頂きます。また、お客様が当社提携カード会社のカード会員である場合、お客様の署名なくして旅行代金、取消料、追加諸費用などをお支払い頂くことがあります。この場合のカード利用日は、お客様からお申し出がない限り、お客様の承諾日と致します。

■「通信契約」を希望されるお客様との旅行条件

当社提携クレジットカード会社のカード会員（以下「会員」といいます。）より「会員の署名なくして旅行代金や取消料等の支払いを受ける」こと（以下「通信契約」といいます。）を条件にお申込を受ける場合があります。（受託旅行者により当該取扱いができない場合があります。また取扱できるカードの種類も受託旅行者により異なります。）
●契約成立は、当社が「電話又は郵便で旅行契約の締結の承諾通知を発信したとき（e-mail 等電子承諾通知を利用する場合は、その通知がお客様に到達したとき）」とします。また申込時には「会員番号・カード有効期限」等を知りて頂きます。
●「カード利用日」とは旅行代金等の支払い又は払戻し債務を履行すべき日をいいます。旅行代金のカード利用日は「契約成立日」とします。また取消料のカード利用日は「契約解除依頼日」とします。（但し、契約解除依頼日が旅行代金のカード利用日以降であった場合は、当社は旅行代金から取消料を差し引いた額を解除依頼日の翌日から起算して 7 日以内をカード利用日として払い戻します。）

■取消料（お 1 人様）

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、下表の金額を取消料として申し受けます。（お一人様）

旅行契約の解除期日		取消料（お一人様）
1	旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって 40 日目にあたる日以降 31 日目にあたる日まで。	旅行代金の 10%(最高 10 万円まで) ピーク期：4/27～5/6、7/20～8/31、12/20～1/7 までに開始する旅行。 上記以外の日に開始する旅行：無料
2	旅行開始日の前日から起算してさかのぼって 30 日目にあたる日以降 15 日目にあたる日まで。	10 万円 (旅行代金が 50 万円以上の場合)
3	旅行開始日の前日から起算してさかのぼって 14 日目にあたる日以降 3 日目にあたる日まで。	旅行代金の 20%
4	旅行開始日の前々日～当日	旅行代金の 50%
5	旅行開始後又は無連絡不参加	旅行代金の 100%

■特別補償

当社は、募集型企画旅行契約約款特別補償規程により、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、生命、身体又は手荷物の上に被った一定の損害について、予め定める額の補償金および見舞金を支払います。

■免責事項について

- 次に例示するような事由により被災された被害には当社は責任を負いません。
- A) 天災地変、戦乱、暴動又はこれらのために生じる旅行日程の変更もしくは旅行の中止
 - B) 運送・宿泊機関等の事故、火災により発生する損害
 - C) 運送・宿泊機関等のサービス提供の中止又はこれらのために生じる旅行日程の変更もしくは旅行の中止。
 - D) 日本または外国の官公署の命令、入国規制または伝染病による隔離
 - E) 自由行動中の事故
 - F) 盗難
 - G) 運送機関の遅延、不通またはこれらのために生じる旅行日程の変更・目的地滞在の短縮。

■航空機その他交通機関について

- ・発着時刻は 2018 年 2 月 01 日現在の情報をもとに記載しています。記載されている発着時刻は目安です。日本出発前にお渡しの「最終旅行日程表」にてご確認ください。
- ・出発/帰国便は経由便となる場合があります。
- ・利用航空会社により他の航空会社との共同運航便または共同運送便となる場合がございます。
- ・この場合他航空会社の機材及び客室乗務員となることもございますので予めご了承下さい。

■燃油サーチャージについて

- ・このパンフレットに表示されている旅行代金には、航空会社が別途徴収する燃油サーチャージは含まれておりません。
- ・運送機関の課す付加運賃・料金（下記の額は、2018 年 2 月 01 日現在のものです。）
日本からアメリカ本土までにかかる付加運賃・料金（往復）
航空会社：デルタ航空 金額：21,000 円（2018 年 2 月 01 日現在）
・付加運賃・料金は、航空会社・区間毎に必要になります。したがって、旅程の変更に伴い付加運賃・料金の額が変更になった場合、増額になったときは不足分を追加徴収し、減額になったときはその分を返金します。
- ・燃油サーチャージとは、燃油原価水準の異常な変動に伴い、各航空会社が一定の期間、一定の条件のもとで各国関係機関・省庁に申請し、認可を受けるもので、金額は航空会社・利用区間により異なり、対象となる全ての航空旅客に対して課せられるものです。

■旅券（パスポート）と査証（ビザ）

旅券をおもちでない方や期限切れの方は旅券事務所への申請手続が必要になります。
旅券（パスポート）：アメリカ合衆国へは、日本帰着日まで有効な IC 旅券が必要ですが、米国入国時 90 日以上の有効期間があることが望ましい。
査証（ビザ）：一定の条件を満たしている方は、事前に ESTA（電子渡航認証システム）を取得する事により無査証で米国へ入国頂けます。米国へ航空機・船舶にて入国（米国経由第 3 国への渡航含む）される日本国籍の方は E S T A への登録が必要になります。登録はお客様ご自身で行う事も可能です。詳しくは、<https://esta.cbp.dhs.gov/> をご確認ください。ESTA（電子渡航認証システム）での渡航者は E パスポート（IC 旅券）の所持が必要です。ESTA を取得できなかった場合は米国査証申請が必要です。ご出発までに査証が取得できない場合、旅行契約を解除させていただき、その場合の取消料はお客様ご負担となります。尚、E S T A での認証は米国入国承認ではないため、入国時の入国審査は従来通り行われます。現在お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかのご確認、ならびに旅券・査証取得等はお客様の責任で行っていただきます。（日本国籍以外の方は自国・渡航先国の領事館、入国管理事務所にお問合せ下さい。）
※パスポート番号、発行年月日は別に控えて、予備のパスポート用写真をお持ちになることをおすすめします。

■海外旅行保険への加入について

海外において、病気、けがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また事故の場合、加害者への損害賠償請求や賠償金の回収が大変困難であるのが実情です。これらの治療費、移送費、また、死亡・後遺障害等を担保するため、お客様自身で充分な額の海外旅行保険に加入することをお勧めします。海外旅行保険については、販売店の係員にお問合せ下さい。

■事故等のお申出について

旅行中に事故などが生じた場合は、直ちに同行の添乗員・ガイド、または最終日程表でお知らせする連絡先へご連絡下さい。

■個人情報の取扱いについて

当社は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報についてお客様との間の連絡のために利用させていただく他、お客様がお申込み頂いた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領の為に手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

■海外危険情報/衛生情報について

渡航先（国、または地域）によっては、外務省海外危険情報等、安全関係の情報が発表されている場合があります。お申込みの際に旅行取扱店にご確認ください。又は、外務省海外安全ホームページ <http://www.anzen.mofa.go.jp/> 外務省海外安全相談センター TEL：03-5501-8162 でもご確認ください。尚、契約後ご出発までの間に該当の国・地域に危険情報が出される場合がございます。極力お客様にはその旨ご案内致しますが、都合によりご案内出来ない場合に備えて、ご出発に際し、お客様ご自身で海外安全ホームページをご確認頂くようお勧め致します。また、旅行日程・滞在先・連絡先などを登録すると、滞在先の最新の危険情報や緊急時の連絡メール等を受取れる外務省のシステム「たびレジ」<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/> へのご登録をお勧めします。渡航先の衛生情報について：厚生労働省検疫感染症情報ホームページ <http://www.forth.go.jp/> でご確認ください。
上記情報は 2018 年 1 月 12 日現在の情報をもとに掲載しています。予告なく変更になる場合があります。

■旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は 2018 年 1 月 12 日現在を基準としています。また旅行代金は 2018 年 1 月 12 日現在有効なものとして公示されている運賃・規則、または 2018 年 1 月 12 日現在認可申請中の航空運賃・適用規則を基準として算出しています。

◆◆ 参加申込書【B】10月09日(火)出発 ◆◆
2018 NPhA アメリカ東部薬剤師研修《NJ・ニューヨーク・ボストン》

国際旅行社 受付FAX番号
03-3214-4867 大澤

フリガナ	姓 名		性別	ローマ字(パスポート記載通り活字で記載して下さい)	
お名前			☐ 男性 ☐ 女性		
生年月日	昭・平	年(西暦)	年	月	日(才)
フリガナ					出生地(市・県)
現住所	〒				国籍
渡航中の 国内連絡先	氏名	続柄()			電話:
	住所	〒			
フリガナ			勤務先		
会社名			店舗名		
フリガナ			役職		
勤務先住所	〒		勤務先電話:		
			FAX:		
			E-MAIL:		
貴社ご連絡 担当者	氏名:	所属部署:		役職:	
	住所: 〒			電話:	
案内書 送付先	☐ 自宅 ☐ 勤務先 ☐ その他()				
ご請求書 送付先	☐ 貴社ご連絡担当者 ☐ 参加ご本人 ☐ その他()				
国内線の乗継希望	東京(成田・羽田)発着以外は追加運賃がかかります。詳しくは別途お問合せ下さい。				
	☐ 札幌 ☐ 大阪(伊丹) ☐ 福岡 ☐ 名古屋 ☐ その他() 空港				
弊社からの 連絡先について	電話連絡の場合(09:30~19:30のご連絡可能な連絡先) ☐ 勤務先 ☐ 携帯電話 ☐ メールアドレス:				

【お一人部屋(シングルルーム)ご利用について】

- ☐ 希望しない(同室希望者: 様)
☐ 希望する (別途利用追加料金が必要です)

【ビジネスクラスご利用について】

- ☐ 希望しない(エコノミークラス利用)
☐ 希望する (別途利用追加料金が必要です)
(ビジネスクラス席: ☐ 窓側席 / ☐ 通路側席)
※機材により座席の配列が異なります。
※窓側席・通路側席はご希望に添えない場合もあります。

【ESTA(渡航認証システム)の登録について】

- ☐ 代行依頼する(別途申請代行料+登録料が必要です)
☐ ご自身で取得する
☐ 取得済⇒認証番号:

【任意の海外旅行傷害保険について】

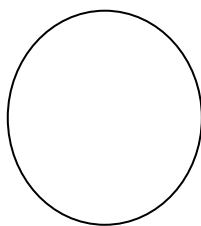
- ☐ 申込む ☐ 申込まない
※お申込み頂く場合は、後日送付致します保険申込書にご記入の上、弊社までご返送下さい。

【お煙草について】

航空機は全席禁煙、ホテルは全室禁煙です。

旅券(パスポート)コピー貼付欄

旅 券
PASSPORT



型 日本国
P JPN
姓 NIPPON
名 TARO
国籍 JAPAN
M

日 本 国
J P N

JAPAN
旅券番号

生年月日
01JAN1997

- 旅券有効期限: 帰国時まで有効なIC旅券。
(アメリカ入国時90日以上残存有効期間のある旅券が望ましい)
- 氏名など訂正された方は必ずそのページコピーも一緒にお送り下さい。
- 現在パスポート申請中の方【受領予定日: 月 日】
- 申請中の方は、パスポートコピーは後日で結構ですので、この参加申込書を先にお送り下さい。



株式会社 国際旅行社
Overseas Travel Service

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-3-1 新東京ビル B1F
TEL: 03-3214-4821 / FAX: 03-3214-4867 / 担当: 大澤
E-MAIL: kojiosawa@otsjpn.com